

施設名	少年自然の家 霧ヶ峰学園	指定管理者の名称	株式会社 フードサービスシワ
-----	--------------	----------	----------------

## 1. 指定管理者の概要

①業務内容	建物総合管理、給食業務
②類似施設の管理実績	板橋区立榛名林間学園、葛飾区立日光林間学園、葛飾区立あだたら高原学園、清瀬市立科山荘、小金井市立清里山荘、長野県佐久創造館
③経営状況	資本金 1,000 万円 [H17.8 現在]

## 2. 施設の概要

①所在地	長野県諏訪市上諏訪角間沢東 1 3 3 3 8 - 1 0 0
②設置目的	すぐれた自然環境の中で、集団宿泊生活を通じて心身ともに健全な少年の育成を図るとともに、区民の健康増進及び余暇活動を促進する。
③利用者	区内小・中学生、社会教育登録団体、区内在住・在勤者
④開館日・開館時間	開館日：休業日の定めは特になし（事業計画により概ね 年 3 1 0 日開館） 利用時間：利用開始日の 1 5 時から利用終了日の 1 0 時まで
⑤規模	【建物概要】敷地面積 73,925.65 m <sup>2</sup> 建築延面積 7,236.70 m <sup>2</sup> 管理棟、宿泊棟、体育館、グラウンド等 【定員】 230 名（小中学校利用時は 266 名）
⑥人員体制	7 名（内訳）支配人（1）、フロント（2）、教育推進員（1）、調理（1）、清掃・設備部門（2）

## 3. 事業（サービス提供）の概要

①委託事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用承認、料金の徴収、利用調整、食事の提供等の施設運営に関すること</li> <li>・諸設備保守管理、清掃業務等の施設の維持管理に関すること</li> <li>・その他教育委員会が必要と認める業務</li> </ul>
②自主事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節に応じた活動事業（星空観察、近隣のミニハイク、野草観察案内等）</li> <li>・季節に応じた特別料理の提供</li> <li>・飲料自動販売機の設置</li> </ul>

## 4. 施設の稼働状況等

- ・ 老朽化等に伴う改修工事のため、平成 2 0 年 8 月末から 1 2 月中旬まで休館した。

	移動教室	その他	合計
17年度	5, 075	9, 796	14, 871
18年度	4, 716	9, 472	14, 188
19年度	4, 809	8, 698	13, 507

## 5. 予算決算の推移

(単位：円)

年 度		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
予 算	委託料	—	73,681,000	73,700,000	67,465,000	
	料金収入等	—	21,882,350	24,134,650	19,927,250	
	管理経費	—	95,563,350	97,834,650	87,392,250	
決 算	委託料	—	73,291,834	73,700,000		
	料金収入等	—	20,625,271	19,568,319		
	管理経費	—	83,821,791	86,679,399		
	収 支	—	10,095,314	6,588,920		

<b>6. 評価項目</b>	3：期待以上の成果が見られる。 2：おおむね期待どおりの成果である。 1：さらなる改善が必要である。 -：評価対象外項目
----------------	---

評価の観点	評価項目	
①事業の運営 平均 [2.2]	(1)施設の目的達成 [2] (2)サービス水準 [3] (3)職員配置 [2] (4)職員研修 [2] (5)案内・接遇 [3]	(6)開館時間等の遵守 [2] (7)自主事業の成果 [2] (8)個人情報保護 [2] (9)緊急時対応マニュアル [2] (10)警備・防犯体制 [2]
②施設の維持管理 平均 [1.9]	(1)建物保守・設備機器点検 [2] (2)備品の管理 [2] (3)清掃・衛生管理 [1] (4)施設の修繕 [2]	(5)危険箇所等の確認 [2] (6)管理記録の作成・保存 [2] (7)業務委託の事前承認 [2] (8)省エネ・省資源・環境配慮 [2]
③利用者の満足度 平均 [2.0]	(1)利用者・第三者機関の評価 [2] (2)苦情・要望への対応と報告 [2] (3)利用者数の目標達成 [2]	(4)利用しやすい環境整備 [2] (5)関係団体・地域との関わり [2]
④歳入歳出 平均 [2.0]	(1)適正な予算執行 [2] (2)経費縮減のための取組み [2]	(3)収支計画の達成 [2] (4)利用料等の徴収・管理 [2]

<b>7. 評価</b>	A+ (良好)：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。 A (妥当)：協定等の水準を満たす管理が行われている。 A- (課題あり)：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。 B (要改善)：協定等の水準を満たしておらず、改善が必要である。
--------------	---

評価の観点	評価	説明
①事業の運営	A+	食事の内容については学校・一般利用者から好評を得ている。
②施設の維持管理	A-	指定管理者に対し、諸設備点検等再委託先の監督及び履行確認の徹底や、食事に関する安全管理のためのより具体的なマニュアル作成を指導した。
③利用者の満足度	A	利用者の意見をもっと積極的に聴取し、良好な施設運営のために活用して欲しい。
④歳入歳出	A	経費縮減については現状では妥当であるが、今後はさらに経費の削減に努め、効率的・効果的な管理運営を行うよう指導していく。
⑤総合評価	A-	利用収入確保のために魅力的な自主事業を開催する等、利用者数を増やすように指導していく。

**8. 課題への対応等**

施設の老朽化等に伴う改修工事のため、平成20年8月末から12月中旬まで休館した。運営再開後は、改修により利便性が向上したことを広く利用者にPRし、指定管理者と連携を図りながら利用者満足度と利用率の向上を目指していく。

指定管理者に対して、適切な施設の維持管理のために、今後も指導を継続していく。